

めぐみだより

No.3



うさぎ

二学期が始まると同時に、運動会の練習や準備を頑張ってきました。リレーの練習では、まずはチームを作ることを伝えます。うさぎ組は全員で11人だから…何人ずつに分かれたらできるかな？バトンは必要？チームの色はあった方がいい？順番は…？と、一つずつ子どもたちに問い合わせ、話し合いながら時間をかけて進めていきました。勝ち続ける子、負けが悔しくて泣く子、チームを変えたいと提案する子、バトンをうまく渡せない子、子どもたち一人ひとりの動きや表情に目を向けその都度話し合いました。自分の思いを伝えるだけでなく、友だちの意見を聞き入れたりする場面も見られ、涙あり笑いありのとても深い練習時間になりました。リレーを通して仲間意識や、相手への伝え方、感情のコントロールの難しさを経験し、うさぎ組の絆がより深まると実感しています。当日は練習の成果を十分に発揮し、自信を持った姿で取り組み成長した姿を見ることができました。

運動会の練習に慣れてくると「もっと楽しいことと合体したい」「先生も走るのはどう？」という案がでたので、「年長らしくゲームもまぜてみる！？」と話し合いました。好きなキャラクターの塗り絵から始まり、自分のカードを作って先生と一緒に走るという楽しさをやりがいと捉え、全員で参加することも出来ました。大好きな先生と触れ合うことができる、みんなで作った楽しいどうぶつリレーが出来上がりました。運動会は“楽しく全員が参加できるよう”にという保育者の思いが詰まった競技になり、笑顔で終える事ができ嬉しく思います。



遠足では小さい組のお友だちと手を繋ぎ、アスレチックや草むらでたくさん遊びました。トンボやカエルを捕まえたり、どんぐりや栗をお散歩バッグいっぱいに拾ったり、それぞれ好きな遊びを楽しんでいました。青空の下、みんなで食べるお弁当はとっても美味しかったです！二学期後半は秋の自然物などを活動に取り入れて遊びを広げていきたいと思います。

これからも友だちと力を合わせながら様々な活動に取り組み、一人ひとりの成長を見守っていきたいと思います。今後ともご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

